



へら研阪神クラブ会報

平成二十六年十月号 No.490

発行〒6660024 川西市久代1丁目5番42号

(株) クシ口内 へら研阪神クラブ

TEL 0727597023 FAX 072598615

藻かけ

Photo 柴田忠幸、郷田 満 藤井秀和、明石 徹、滝沢 享

編集 滝沢 享 稲森 豊、岡田寿夫、杉原武弘

九月例会

滝沢 享

九月十四日(日)、和歌山県の紀の川に於いて、会員32名とオープン参加1名の参加を得て開催した。

午前6時30分、紀の川中洲河川敷に集合。稲森会長の挨拶、郷田理事長よりオープン参加の三根嗣音君が紹介されました。続いて競技方法の説明と前日の釣況報告があり、田井ノ瀬周辺と左岸下流では小ベラから38級まで釣れているとの事。

フリーでの入川で情報通り田井ノ瀬中洲の右岸側と左岸下流に殆どの会員が入った。大勢が入ったせいかアタリも殆どなく時間が過ぎて、午後から少しアタリが出始め35cm〜38cm級が釣れ出した。しかし、散発的で2枚揃えるのが難しい。中洲中央のワンドは小ベラとマブナの入れ食いだだが型が伸びない。午後4時、検寸終了。

中洲右岸で長竿を振った藤井さんが38cm級2枚揃え優勝。2位の加藤さん、3位の稲森さんも同所で良型を釣り入賞した。左岸下流でも38cm級が釣れていたが、あと一枚の差で明暗が分かれた。釣果率82%。



1 田井ノ瀬中洲右岸。午後から竿立ちが見られた

9月例会成績表 (ヘラブナ二尾長寸)

優勝	藤井 秀和	77.	1cm	420点
2位	加藤 仁	71.	1cm	410点
3位	稲森 豊	70.	9cm	400点
4位	郷田 満	70.	7cm	390点
5位	栗原 天高	69.	5cm	380点
6位	伊藤 規行	68.	8cm	370点
7位	元吉 茂司	67.	9cm	360点
8位	脇阪 博蔵	67.	6cm	350点
9位	明石 徹	67.	4cm	340点
10位	高木 勇作	66.	2cm	330点
11位	瀬野 利夫	65.	3cm	320点
12位	松下 英樹	66.	1cm	310点
13位	杉山 健一	59.	7cm	300点
14位	柴田美恵子	58.	1cm	290点
15位	北尾 博之	57.	3cm	280点
16位	柴田 忠幸	57.	0cm	270点
17位	田路 秀一	56.	7cm	260点
18位	白井 良紀	56.	1cm	250点
19位	滝沢 享	55.	2cm	240点
20位	岡田 寿夫	54.	7cm	230点
21位	川上大二郎	51.	0cm	220点
22位	森田 定美	47.	0cm	210点
23位	井上 裕之	39.	9cm	200点
24位	三木 修	36.	0cm	190点
25位	大橋 充	35.	6cm	180点
26位	田中 秀雄	31.	5cm	170点
27位	熊田 智文	30.	6cm	160点

(以下参加点100点)

網島 清一、鈴木 誠司、藤井 栄子、
谷名 正博、山本 真一、
三根 嗣音 (オープン参加)



北田井ノ瀬橋下で、大橋さん、加藤さん、谷名さん
マブナのアタリはあったが、本命は遠かった



北田井ノ瀬橋下流ワンドにて、森田さん、田路さん
型は小さかったが二桁釣りで楽しめた

9月例会風景



25cmと型は小さいが美形のヘラ



左岸下流で35cm級を釣った



伊藤さんと北尾さん



北田井ノ瀬橋かみ手にて、網島さんと稲森会長

感謝！感謝！！

オープン参加の三根嗣音さん



優勝者 藤井 秀和

9月の例会は紀ノ川に決まりました。とのメールを郷田理事長よりいただいた。紀ノ川なんて何年ぶりであるうか、久しぶりである。

例会当日、代車レンタカー（八月三十一日室生ダムへ釣行した帰り、信号待ちをしていた所へ後ろからきた車が追突）で午前4時に嫁の栄子と共に家を出発。

5時過ぎに集合場所に早くも到着。近くのコンビニで朝食を取り、集合場所に戻ると郷田さんが来られ、聞くと昨日から来ているとの事。集合まで時間があるからと、ポイ

ントを案内していただく「感謝、感謝である」、集合場所に戻ると続々と会員が到着、釣り談義に花が咲く。

会長の挨拶と郷田理事長の競技説明と最近の釣況報告が終わり、どうぞとの声と共に、朝一番に見に行ったポイントに真っ先に。

後から続々と来る車を見て先に釣り台を置く。しかし、ここは田路さんが試釣を重ねられたポイントと聞き譲り、その少し下手に釣り台をセツト。

10数名がズラリと並び、短竿で釣れると聞いていたが、16尺から上の長竿しか持って来ておらず、この竿で挑戦。

隣の田路さんは13尺で私がセツトしている時に、早くもアタツとの声。少し焦りを感じながらも両マツシユでエサ打ち開始。時折、アタるもののジャミアタリか乗って来ない。この時、二席下手に入っていた田中秀雄さんが本命をゲット。竿を持つ手にも力が入るが、時間の経過と共にジャミアタリも無くなり、周りにいた会員が次々と場所移動。

しかし、沖目ではモジリがある為、竿を思い切って24尺に変更、

ドボンとした。正面からの強風と戦いながらエサを打つ、隣に三根君が引越してきてワイワイガヤガヤとしゃべりながら、エサを打っているとトップの先端がプツと入るアタリ、すかさず合わすと竿を伸されハリス切れ。

しばらく魚からの応答は無く、魚がエサを食ってくれないからと自分達がエサを食らう昼食タイム。

正午過ぎ、再開すると直ぐにプチと小さなアタリ、合わすとズツシリと重い。グングンと走る魚を上げてくると本命。玉網を持っていくと反転、数度の失敗の上、何とか取り込んだのは良型で、すぐに三根君に検寸してもらおうと38.6cmある。

思わずヨツシャと声が出るが、しかし隣には女房がいるので、これ以上の事は控える事に。

数分後、再びプチとのアタリ。今度もズツシリとした手応えが竿を通じて伝わってくる。慎重に竿をあしらい、寄せてくると、これも本命、何とか玉網に滑り込ませる事に成功。

再び隣人に検寸してもらおうと38.5cm、よしよしと権利確保に内心ニンマリ。

その後もアタリがあるがハリスを飛ばされたりバラシたりで、午後3

38.6cm級を手に笑顔満面の藤井さん



時に納竿。

集合場所に戻ると続々と車が帰還、伊藤さんより、「やりましたね」との声とともに仕掛けエサを聞かれ、優勝なんて何年ぶりであろうか。

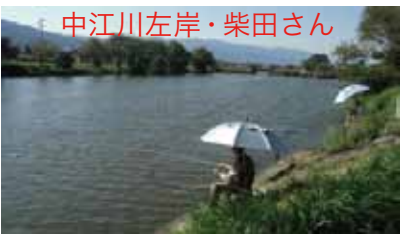
発表までドキドキと照れくささが頭の中に。案内をしていた郷田さん、ドボンのウキの入れ方「ナジミのスピード」を教えてくれた稲森会長、嫌な顔もせず検寸してくれた三根君、ありがとございました。

又、会員諸氏の皆様、いろんな面に於いて、これからも宜しくお願いたします。



9月例会 紀の川 上位入賞者の仕掛け、エサなど

	竿	道糸	ハリス	ハリ	エサ	釣り方	釣果
優勝 藤井秀和	24尺	1.5号	0.8号	上 8号 下 8号	上 マッシュ、尺上、藻べら 下 凄グル	水深 2.5m ドボン	2枚
2位 加藤 仁	18尺	2号	1号	上 10号 下 9号	上下とも 新べらグルテン、 わたグル	水深 2.5m 片キン	4枚
3位 稲森 豊	15尺	1.5号	0.8号	上 7号 下 9号	上 マッシュ、へらスイミー 下 グルテンLL、いもグルテン	水深 2.3m ドボン	4枚
4位 郷田 満	16尺	1.5号	0.8号	上 9号 下 9号	上下とも グルテン四季 グルテン1	水深 2m 片キン	2枚
5位 栗原天高	21尺	2.5号	1号	上 7号 下 7号	上下とも 新べらグルテン、 α21	水深 2.5m 床	3枚



中江川左岸・柴田さん



体高のある33cmのへら

開拓釣り会

九月二十八日(日)、岐阜県海津市の大江川・中江川に於いて、会員15とオープン参加1名の参加で開催。

午前7時、大江川そばの海津漁業協同組合駐車場に集合。稲森会長の挨拶、郷田理事長よりオープン参加の西川道男さんが紹介されました。続いて最近の釣況報告があり、台風以降から地合いが落ちてしまっているとの事で、朝もモジリが殆どない状態で、良い時は大型ヘラのモジリが頻繁にあるそうです。地元西川さんより詳しいポイントと釣り方等の説明を受け入川。

大江川の中流、札野ワンドに多くの会員が入り、中江川へも数人が入った。釣況報告通り地合いが悪く、釣れてくるのはボラ子ばかりだ。中江川上流左岸に入った滝沢さんが昼前に33cmを釣るも、中江川ではマブナやコイ、ブルーギルが釣れこちらも芳しくない。結果、皆さん頑張ったものの、釣果は1名のみでした。良い時期にはフライパン型の尺半〜50cm上も釣れており、また挑戦して下さい。

(ヘラブナ1尾長寸)

1位 滝沢 享 33・1cm
(以下釣果なし)

白井 良紀、柴田 忠幸、岡田 寿夫、高木 勇作、栗原 天高
杉山 健一、田路 秀一、脇阪 博蔵、熊田 智文、郷田 満
明石 徹、稲森 豊、大橋 充、川上大二郎
(オープン参加)西川 道男